

青江神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の御祭神素盞鳴命、五十猛命は吉備穴海、高梁川接点の津の神であり、金山彦神、金山姫神は鎌倉、室町期に栄えた青江鍛冶の守護神と伝えられている。

また、平安期には山岳仏教の聖地「福山」山頂にあった福山寺の守護神として、東の一王子権現、西の王子権現（青江神社）を建立した。両社共に五十猛命、素盞鳴命を御祭神としたが、延元元年5月足利勢により新田勢は全滅し、社寺は悉く焼失した。（太平記福山夏の役）

後醍醐天皇の建武年中、西郡村福山城主大江田式部大輔氏経、が社領50石を寄進した。（黄薇史）また、同氏は新田勢の主将として1500の兵で30万の足利勢と3日間奮闘し、全滅した。

正親町天皇の御代天正6年、西郡村高山城主石川左衛門尉久式が社領20石を寄進した。

大正3年境内摂社荒神社、境外摂社疫神社を境内神社とし、無格社金山神社を同年5月、本殿に合祀した。

昭和20年神饌幣帛料供進神社に指定される。

昭和26年境内地を拡張し、社殿を移転、屋根葺替。昭和35年1月19日幣、拝殿火災により焼失。昭和37年本殿改修、幣、拝殿改築。



前の写真へ次

基本情報

神社コード 02030

神社名 青江神社（アオエジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒710-0801 倉敷市酒津2119

電話番号

FAX番号

駐車場 有 2台

御祭神 五十猛命, 素盞鳴命, 金山彦神, 金山姫神

御神徳 鍛冶, 農耕, 港, 治水, 疫病除け

主な祭典 旧暦1月7日：歳旦祭
5月第4土、日曜日：春季例大祭
10月第4土、日曜日：秋季例大祭

宮司宅電話

URL

e-mail

特記事項 青江の鬼。春秋の例大祭には青年会により、30匹の鬼が出る。

氏子地域 倉敷市（宮前、酒津 奥樋上、奥樋下、城の内東、城の内西、中央西、中央東、中央南、小山南、王子中、王子西、酒津団地、青江）

交通アクセス

J R 山陽本線倉敷駅から北西へ2、5 k m

神事一覧

神輿行事 祭礼日時：10月第4土曜日・日曜日10時

文化財指定：無

[神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)

